

施策評価シート(平成25年度評価実施)		担当部課名	産業環境部 観光商工課	関連部課名	企業立地推進課
基本目標	賑わいと元気あふれるまちづくり【産業】				
施策名	工業				
新たな企業誘致を図るために、工業用地等の基盤整備、企業立地の優遇制度の創設などを進めるとともに、既存企業の活性化に向けて、経営診断や商工業振興資金の融資制度などの活用促進産学官や異業種交流等による新技術・新製品開発、経営の近代化・強化などの取組を推進します。					
施策が目指す蒲郡市の将来の姿					
<ul style="list-style-type: none"> ●洗練された独自の技術とこだわりを持った地場産業など、蒲郡独自の製造業が注目されています。 ●地域とともに歩み、蒲郡から世界を目指す最先端技術を持った優良企業が育っています。 					

◆具体化した施策の取り組み実績

1 工業基盤の整備

項目	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度計画
工場立地法の適正な運営	1件(浜町のみ対象)	3件(市内全域対象)	3件(市内全域対象)

2 企業の育成及び強化

項目	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度計画
各種商工団体補助事業補助金、補助率	410千円、15.3%	410千円、18.0%	410千円、16.9%
愛知県産業立地推進協議会等負担事業	60千円	60千円	45千円

3 地場産業の活性化

項目	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度計画
テックビジョンミカワ事業補助金、負担率	3,700千円、26.4%	3,700千円、30.3%	3,700千円、38.5%
地場産業需要開拓支援事業、補助率	1,300千円、18.7%	1,000千円、18.6%	1,000千円、19.2%
ミカワ・テキスタイル・ネットワーク事業補助金、補助率	800千円、48.5%	1,000千円、61.7%	800千円、59.1%
織物文化等普及事業、手織場会員数	130千円、21人	131千円、23人	160千円、26人
くらふとフェアの開催、負担金	第7回、2,200千円	第8回、2,200千円	第9回、2,100千円

4 企業誘致

項目	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度計画
奨励措置対象事業奨励金事業	土地家屋37件、償却1件、64,897千円	土地家屋31件、53,583千円	土地家屋27件、償却3件、63,381千円

◆評価指標

指標名	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	将来目標
テックスビジョン入場者数	目標値	5,000人	5,000人	5,000人	10,000人
	実績値	3,500人	3,000人		平成32年度
手織場会員数	目標値	21人	22人	26人	30人
	実績値	21人	23人		平成32年度
くらふとフェア出展者数、入場者数	目標値	250、25,000人	250、25,000人	250、25,000人	300、30,000人
	実績値	245、21,000人	254、28,000人		平成32年度

◆指標の説明・考え方

指標名	説明・考え方
テックスビジョン入場者数	広く市民を集客し、繊維業界の活性化を図る。
手織場会員数	手織場教室の受講修了者で構成する手織場会の員数を増やし、指導者や作家の輩出及び三河木綿の普及や活性化に繋げる。
くらふとフェア出展者数、入場者数	くらふとフェアを通じて「三河織物」「三河木綿」のPRをするとともに、地域経済の波及効果を狙う。

◆指標の分析

テックスビジョンは、繊維業界の活性化に繋がるものでなくてはならないと考えるが、現状については課題を残している。手織場会員は徐々に増えている。現在、市内小学校(23年度は中央小、24年度は中央小、東部小)でおこなっている体験教室等の講師役としても活動しており、繊維のまち「蒲郡」を普及している。くらふとフェアについては、24年度は花フェスタ(ラグーナ開催)との相乗効果もあり大きく集客を伸ばした。年々認知度も上がり、出展者及び入場者ともに増加傾向にある(出展者については応募多数のため、選考している)。また、手織場や竹島クラフトセンターの活動の場ともなっており、地場産業のPRをおこなっている。

◆今後の方針

施策の課題
 テックスビジョンミカワ事業をはじめ、各種商工団体補助事業、地場産業需要開拓支援事業、ミカワ・テキスタイル・ネットワーク事業、織物文化等普及事業、くらふとフェアについては、いずれも市の基幹産業である繊維産業の振興にかかわる事業である。しかしながら業界は依然厳しい状況にある。今後、施策のあり方について再度検証し、効果的なあり方を探る。

今後の施策展開
 24年度から新たに、遊休農地を利用した、棉花栽培から製品化までの取り組みである「ミカワコットンプロジェクト」がスタートした。繊維産業の活性化に繋がる可能性を持つ新たな取り組みであることから、事業化に向けて支援していきたい。クラフトフェアは、定着したイベントに育ってきている。今後も改善を図りながら、将来的には自立した方向性を目指す。

課長評価	構成事業の進捗状況	B: おおむね計画どおり進行している。
	施策の進め方	B: 一部見直しが必要である。
	コメント	テックスビジョン三河事業への補助金は、地場産業である繊維業界の活性化のために交付しているが、事業内容に対する補助金額について見直し検討の必要がある。

部長評価	施策の進捗状況	B: 目指す将来像実現に向けておおむね計画どおり順調に進行している。
	コメント	本市の主力産業として繊維産業が発展してきたので、繊維関連の施策が多い。また、新たな取り組みとして「ミカワコットンプロジェクト」がスタートし、繊維産業の活性化に繋がる可能性も出てきた。ただ、支援しているイベントのマンネリ化も見られるため、事業内容の精査が必要である。

施策に属する事務事業一覧

総合計画	所管課	番号	事業名	人件費を除く 事業費(千円)	人件費(千円)	人工	総合 評価	事業の 種別	市長 マニフェスト	実施 計画
2-3	観光商工課 (商工)	243	テックスビジョンミカワ事業	3,700	1,174	0.18	B	オ	3	×
2-3	観光商工課 (商工)	245	商工会議所運営支援事業	6,100	914	0.13	B	オ	3	×
2-3	観光商工課 (商工)	246	地場産業需要開拓支援事業	1,000	914	0.13	B	オ	3	×
2-3	観光商工課 (商工)	248	ミカワテキスタイルネットワーク事業	1,000	2,064	0.33	B	オ	3	○
2-3	観光商工課 (商工)	249	織物文化等普及事業	131	631	0.10	B	オ	3	×
2-3	観光商工課 (商工)	252	各種商工団体補助事業	410	631	0.10	B	オ	3	×
2-3	観光商工課 (商工)	253	くらふとフェア	2,200	1,994	0.30	B	オ	3	○
2-3	観光商工課 (商工)	255	愛知県産業立地推進協議会等負担事業	60	543	0.08	B	オ	3	×
2-3	観光商工課 (商工)	256	奨励措置対象事業奨励金事業	53,583	1,174	0.18	C	オ	3	×